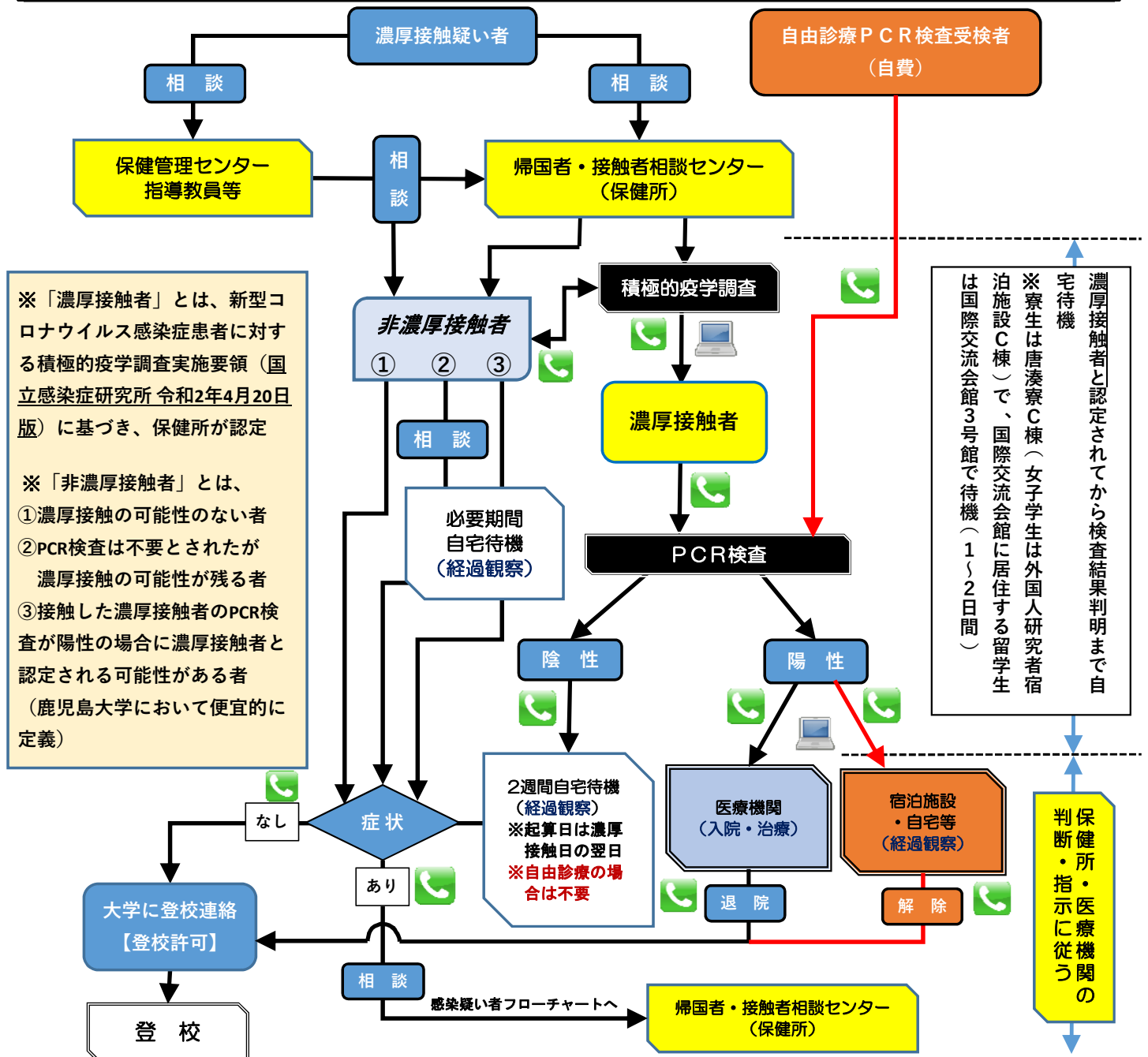


鹿児島大学生に係る新型コロナウイルス感染症「濃厚接触者・自由診療検査者」対応



- 濃厚接触者としてPCR検査を受検し、結果が判明するまで自宅待機する場合の「自宅」は、寮生は「唐湊寮C棟」（女子学生は「外国人研究者宿泊施設C棟」）と、国際交流会館に居住する留学生は「国際交流会館3号館」と読み替える。
- PCR検査を受検し、陰性と判定された後に自宅待機する場合の「自宅」は、寮生は「学生寮の自室」と、国際交流会館に居住する留学生は「国際交流会館の自室」と読み替える。
- 「非濃厚接触者①」は、保健管理センター・指導教員等とよく相談し登校の可否及び時期を判断すること。
- 「非濃厚接触者②」は、保健所・保健管理センター・指導教員等とよく相談し、接触の程度に応じ必要な期間について自宅待機を行う。濃厚接触者と認定されなかったがPCR検査を受検し陰性だった者は、「非濃厚接触者②」とみなす。
- 「非濃厚接触者③」は、接触した濃厚接触者のPCR検査結果が判明するまで自宅待機し、接触した濃厚接触者が陽性だった場合は保健所の指示に従い、陰性だった場合は翌日から登校可とする。
- PCR検査の結果、陽性と判定され医療機関等において入院・治療を行い退院等した場合、及び宿泊施設・自宅等において保健所からの指示により経過観察を行い解除された後の登校可否の判断は、保健所・医療機関の判断・指示に従うこと。
- 自由診療によりPCR検査を受検した結果、陰性と判定された場合の自宅待機は不要とする。

☎ 大学への連絡は、所属学部・研究科の教務（学生）係又は大学院係（留学生の場合は国際事業課）とする。

💻 発症者・濃厚接触者・疑い者となった場合は、『鹿児島大学保健管理センター』の感染症申請webシステムから申請すること。